

平成十八年十月十九日提出
質問第一〇〇号

外務省の定員に関する再質問主意書

提出者 鈴木宗男

外務省の定員に関する再質問主意書

「前回答弁書」（内閣衆質一六五第四七号）においては、質問に対し正確に答弁がなされていないため、再質問する。

一 「前回答弁書」では、イタリア、カナダ、ドイツ、フランス、イギリス、ロシア、韓国の「外務省及び我が国外務省が所掌する経済協力に関する事務と同様の事務を取り扱うその他の省庁」の職員数を答えているが、「我が国外務省が所掌する経済協力に関する事務と同様の事務を取り扱うその他の省庁」を除く、右に挙げた各国外務省の正式名称及びその職員数を明らかにされたい。

二 これらの国々における「我が国外務省が所掌する経済協力に関する事務と同様の事務を取り扱うその他の省庁」の正式名称とその職員数を明らかにされたい。

三 我が国の外務省で経済協力に関する事務に従事する職員数を明らかにされたい。

四 機動的な外交活動を展開するには、外務省から経済協力部門を切り離すことが適当と思料するが、政府の見解如何。

右質問する。